第6次大村市総合計画

基本構想 2026 ～ 2035
前期基本計画 2026 ～ 2030
第 3 期総合戦略 2026 ～ 2030

総合計画の構成

「第６次大村市総合計画」（以下「本計画」という。）は、2050 年のありたいまちの姿を見据え、行政が取り組んでいく内容をまとめた計画です。長期的な視点に立ってまちづくりを進めるための指針となります。

なお、本計画は、基本構想と基本計画の２層で構成します。また、人口減少・少子高齢化対策をまとめた計画である総合戦略も含むものとします。

総合計画の構成

大村市のいま

大村市のいまでは、本計画策定の前提条件となる大村市の現状について示しています。これまでのまちづくりの概略をはじめ、人の動き、経済の様子、暮らしている人たちの想い、都市の姿など、大村市がどのようなまちであるかをあらわしています。

基本構想

基本構想は、2026 年を起点として本市の今後 10 年間における取組の指針やまちづくりの基本目標を示したものです。

基本計画

基本計画は、基本構想に掲げる基本目標を実現するための政策を示したものです。

総合戦略

総合戦略は、地方創生の考え方に基づき、人口減少対策や地域経済活性化など、地域の社会課題をデジタルの力も活用しながら解決するための具体的な施策を示すものです。総合計画と一体的に策定をすることで、効率的かつ柔軟に施策間の連携を図りながら、持続可能な地域社会の実現に向けたまちづくりを推進します。

総合戦略の取組とする視点については次のとおりとします。

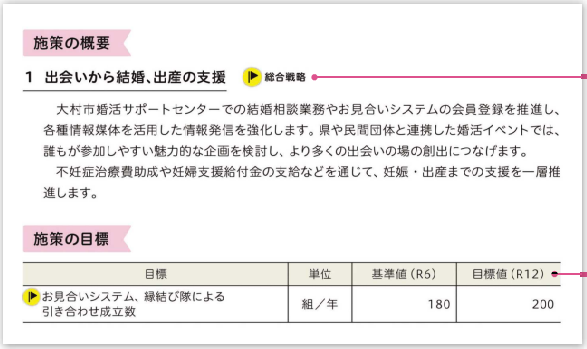
①定住・交流・関係人口の拡大に向け、移住支援や多文化共生、都市部との連携強化など多様な人の流れを促進する取組

②地域の産業・観光業・農林水産業などに、先端技術や多様な人材の力を掛け合わせ、既存技術の継承や新しい価値創出に資する取組

③こどもが安心して育ち、若者や大人も自分らしく学び・働ける環境を整備する取組

④防災や医療、インフラのスマート化を進めながら、誰もが安心して暮らせるまちを整備する取組

総合戦略の掲載方法



施策の概要

1　出会いから結婚、出産の支援　総合戦略

大村市婚活サポートセンターでの結婚相談業務やお見合いシステムの会員登録を推進し、各種情報媒体を活用した情報発信を強化します。県や民間団体と連携した婚活イベントでは、誰もが参加しやすい魅力的な企画を検討し、より多くの出会いの場の創出につなげます。

不妊症治療費助成や妊婦支援給付金の支給などを通じて、妊娠・出産までの支援を一層推進します。

施策の目標

目標	単位	基準値（R5）	目標値（R12）
お見合いシステム、縁結び隊による引き合わせ成立数	組／年	180	200

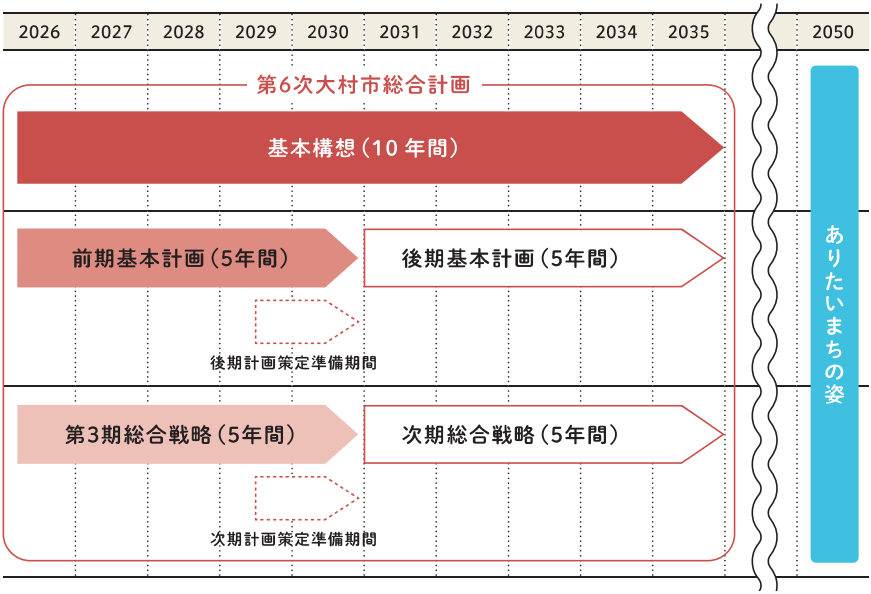
基本計画に掲載する取組のうち、総合戦略に該当する取組は、名称の後ろにラベルづけをしています。

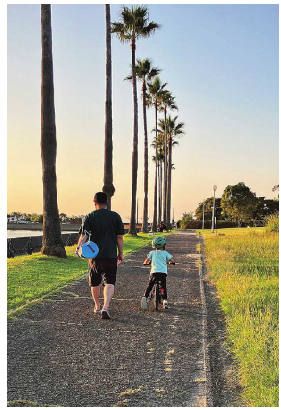
計画の進捗を評価するための指標を掲載しています。総合戦略のＫＰＩに該当する指標には印をつけています。

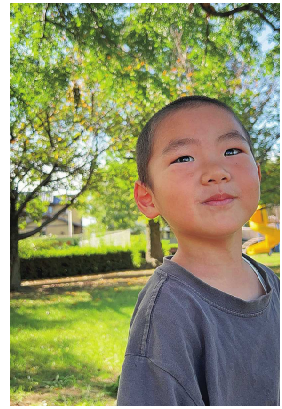
計画の期間

本計画のうち、基本構想は 2035 年度までの 10 年間、基本計画は社会情勢の変化等に対応し、実効性のある計画とする必要があることを踏まえ、2026 年度から 2030 年度までの５年間を前期、2031 年度から 2035 年度までの５年間を後期として策定します。また、本計画と一体的に策定する第 3 期総合戦略の計画期間も 5 年間とします。

多くの市民が考えた 2050 年のありたいまちの姿を見据え、長期的な視点から本計画を推進していきます。







MY HOUSE